



人それぞれに行き方があります

校長 夏見隆晴

今春は、10期生の卒業を送り、16期生の入学を迎えました。そして、わたし自身、この沖縄カトリック中学高等学校で5年の月日を過ごしてきたことに、長かったような短かったような複雑な思いを感じております。また、今年からはカトリック小学校の校長をも拝命し、今更ながら神の御導きの計り知れなさに感じ入っております。そして、神様のみ心に素直に従い、精進してまいりたいと決意を新たにいたしました。

今回の題は、コリント人への第一の手紙第7章「ひとりひとり神から与えられた それぞれの賜物を持っているので、人それぞれに行き方があります」からのものです。わたし自身の経験した教員生活でも、教え子の誰一人として同じ行き方をした者はありませんでした。本当にこの聖書の言葉の通りでした。でも、それだからでしょうか、生徒たちの親はほとんどが、せめて人並みであって欲しいと、その願いを口にしておりました。

人は、多くの時間を誰か他の人たちと過ごすようにできています。そのような時に感じる思いというものがあります。たとえば、自分など駄目だと感じたり、あの人は赦せないと思ったり、彼の言葉には傷ついたり怒ったり、人に親切にしても自分が損をするだけで嫌な気分になるなど、自分はどのようにしてこんなに付いていないのだろうか等々、否定的に考えてしまうことがあります。これは、誰かという時多かれ少なかれ感じる思いです。

それでは、人と比べて自分はダメだと感じた時には、どのようにすればよいのでしょうか。まずは、わたし自身の問題です。自分の側に、本当に欠けたところが無いのなら、「人はうわべを見るが、主は心を見る。」(Iサムエル記16:7)というみ言葉でも思い出して、自分の内に冷静さを取り戻すことです。でも、このことは結構難しいことです。わたしなど、しばしば失敗してなかなか冷静になれないのが実態です。

年を重ねた今、中高校生時代や大学時代の同級生のことをよく思い出します。それは、親密であった友人ばかりという訳ではありません。何故、この人たちのことが今頃出てくるのだろうかということさえあります。若い時の人格形成には、本当にいろいろの人から、又その人たちとの間にあったいろいろの事柄が影響しているのでしょう。かつての多くの人たちとの確執も、いまでは己の成長のための必須事であったと納得しています。

人と比べて、自分なんてダメだと感じることは、誰の人生にとっても避けて通ることはできないのではないのでしょうか。むしろ、才能を与えられているものほど、いろいろの試練に出会うものです。その時には、自分だけがなどと考えずに、今回紹介した聖書の言葉「ひとりひとり、それぞれの賜物を持っているので、人それぞれに行き方がある」という聖句を思い出して、前に向かって歩みを進めることが大切です。



2016年度 教員の担当学年



学年	担任	学年担当
中学1年A組	知念 和代	金城 洋樹 柴田 千絵
B組	竹田 充	上地かやの
2年A組	本村 直樹	安里 満人 Harry Winfield
B組	西里 咲	金城 円
3年A組	友寄 加奈恵	渡名喜幸美 石垣 真秀 知念 秀憲
高校1年A組	佐野 聡史	金井 哲也 枝松ひとみ
2年A組	仲村 俊也	天久美穂子 神谷 晃輔 (新任)
3年A組	Duncan 啓子	譜久村明美 真栄里賢治

教頭 二俣 隆則 (保健体育科・剣道)
養護教諭 佐伯 孝子

大城 吉秀 (国語科/新任) 東浦 節子 (国語科・書写書道) 寺尾 令子 (宗教科)
石垣 聖子 (音楽科/新任) 鈴木 恵美 (数学科/新任) 上江洲 由里 (美術科)
宮城 孝子 (保健体育科・なぎなた) 岸本 幸彦 (保健体育科/新任)

3月31日で退任された先生

英語科 堀 直子 数学科 田中 香理 国語・社会科 向井 洋子

介護休業

上地 かやの



4月の予定

5日(火)	始業式 入学式予行 (午前登校)
6日(水)	入学式 高校生教科書販売 (午前登校)
7日(木)	学級指導 二計測 個人写真撮影 PUP① (一日登校)
8日(金)	授業開始
13日(水)	委員会□
14日(木)	内科・耳鼻科検診①
16日(土)	入学感謝ミサ 授業 PUP② 年度開始挨拶 保護者総会
19日(火)	全国学力調査(中3対象)
20日(水)	職員会議
21日(木)	内科・耳鼻科検診②
23日(土)	授業
25日(月)~26日(火)	高校1年生 宿泊研修
27日(水)	学力推移①中1~3 スタイポート①高1、高2 総合学力記述①高3
28日(木)	新入生歓迎会 授業(午後) 内科・耳鼻科検診③
29日(金)	昭和の日
30日(土)	家庭学習日

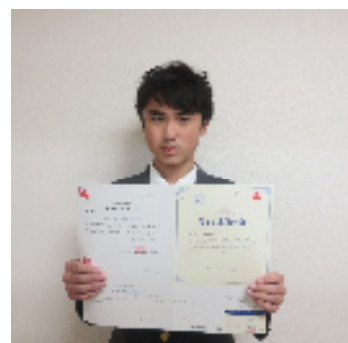
生徒の頑張り！



☆2015年度 第3回実用英語技能検定 準1級合格

3年 宮城 マイケル ベンジくん

宮城 マイケル ベンジくんは中学2年の1月の英検で見事、準1級に合格しました。おめでとうございます！！



☆タヒチアンダンス世界大会2位

6年 垣花 梨々香さん

ハワイ州ホノルル市で3月12日に開催されたタヒチアンダンスの世界大会「ヘイヴァ・イ・ホノルル2016」で、ソロの14～17歳の部で2位に入りました。おめでとうございます！！



☆平成27年度第1回沖縄県私学振興大会にて表彰されました！

4年 外間 栄美さん

6年 上江洲 まりのさん

6年 長谷川 海くん



平成27年度第1回沖縄県私学振興大会が3月26日に那覇市のサザンプラザ海邦にて行われ、私学学校の生徒として私学の教育理念に則り、文武両道で活躍し、かつ全校生徒の模範となる各校の代表生徒に本校からは3名の生徒が推薦され、表彰されました。

表彰内容

外間 栄美さん・・・『第36回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール（中学生小物インテリア部門）において経済産業大臣賞を受賞』

この受賞は、豊かな発想力と日頃からの弛まぬ努力の賜であり、多くの人々に感動をあたえ、勉学に対してもコツコツと努力する真摯な態度や得意の書道に打ち込む姿勢は他の模範になりました。

上江洲 まりのさん・・・『第36回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール（高校生小物インテリア部門）において経済産業大臣賞を受賞』

経済産業大臣賞の受賞は今回で2回目となり、ソーイング界では全国的にも注目されています。また、生徒会長としてのリーダー性と共に、優れた英語力を活かし、AIU 高校生国際交流プログラムにも参加するなどその活躍は多岐にわたり、他の生徒に夢と希望を与えました。

長谷川 海くん・・・『FAREREIRA' AITAHITI (ファレレイラ ア タヒチ) 2015 (タヒチアンダンス世界大会 13～17歳男子の部) 優勝』

タヒチアンダンスを通して外国の文化や伝統を学びながら、沖縄観光問題解決プロジェクトの一環である「アロハちゃん」などの支援事業にも積極的に参加するなど、地域社会に対しても大いに貢献している点を高く評価されました。



長谷川 海くんは、大会にてタヒチアンダンスを実演し、会を盛り上げました。

